『大学入試問題集 ゴールデンルート 化学 [化学基礎・化学] 標準編』 正誤表

このたびは弊社刊『大学入試問題集 ゴールデンルート 化学 [化学基礎・化学] 標準編』第1 刷(2021 年5 月 14 日発行)の記述 につき誤りがありました。お詫びとともに訂正させていただきます。

最終更新日:2023-02-27

ページ	行目	誤	Œ
本冊 30	下から2行目	$\sqrt{2}l = 4r$ の関係が成り立つので、	$\sqrt{3}l = 4r$ の関係が成り立つので、
本冊 64	下から7行目	このとき, Na ₂ C ₂ O ₄ が残る。	このとき, H ₂ C ₂ O ₄ が残る。
本冊92	解答 問4	$rac{n_{ m B}\Deltat_{ m A}}{n_{ m A}\Deltat_{ m B}}$	$rac{w_{ m B}\Deltat_{ m A}}{n_{ m A}\Deltat_{ m B}}$
本冊 102	最終行	$v = -\frac{C_2 + C_1}{t_2 - t_1}$	$v = -\frac{C_2 - C_1}{t_2 - t_1}$
本冊 103	問41行目	5000 s から 6000 s での平均の濃度と~	5000 s から 6900 s での平均の濃度と~
本冊 115	問 3(3) 2 行目	CH ₃ COONa= $0.10 \times \frac{20}{1000} = 2.0 \times 10^{-3}$	CH ₃ COONa= $0.10 \times \frac{200}{1000} = 2.0 \times 10^{-2}$
本冊 142	下から2行目	加えた沈殿の体積を~	加えた NaOH の体積を~
本冊 161	最終行しの構造式	CH ₃ -CH ₂ -CH ₂ -CH ₂ OH	CH ₃ -CH ₂ -CH ₂ -CH ₂ OH
本冊 177	問1の解説文6行目	油脂には、飽和脂肪酸を多く含む~	飽和脂肪酸を多く含む~
本冊 180	問7 解説文1行目	油脂 B は、グリセリン(C₃H₅(OH))₃と脂肪酸 E (C₁γH₃₅COOH)からなるので、	油脂 D は、グリセリン(C ₃ H ₅ (OH) ₃)と脂肪酸 E (C ₁₇ H ₃₅ COOH)からなるので、
本冊 192	上から6行目Dの構造式	CH₃−CH−CH₃ ∥ OH	CH₃−CH−CH₃ OH
本冊 208	問1の解説文6行目	半合成繊維にアセテートがあるセルロースを無水酢酸で	半合成繊維にアセテートがある。セルロースを無水酢酸で

ページ	行目	誤	正
別冊 78	問題文3行目~5行目に かけて下線をつける	を燃焼させる。この操作により、生じる一酸化炭素と Fe_2O_3 との 3 段階の還元反応($Fe_2O_3 \rightarrow Fe_3O_4 \rightarrow A \rightarrow Fe$)が進み、炭素を質量パーセント濃度で 4% 程度含む(\mathcal{P})が得られる。鉄鉱石に含まれていた不純物(二酸化ケイ素な	
別冊 103	図 アミロペクチン C の構造式	$ \begin{array}{c c} & \downarrow \\ & \downarrow \\$	$ \begin{array}{c c} & \downarrow \\ & \downarrow \\$
別冊 116	問題 80 問題文の 2 行目 に次の文を追加する	ただし、 $\log_{10} 2 = 0.30$ とする。	